

会議名	大野和幸園 運営推進会議	施設長	鷹架	看護師	寺澤	記録者	上野
開催年月日	平成 29 年 5 月 30 日 (火)						
場所	大野和幸園 多目的室	時間	14:00～15:00				
会議出席者名	入居者様家族 入居者様代表 一町田和子様(オンブズマン) 菊池一文様(大野地域包括支援センター職員) 鷹架施設長、上野相談員						
議題	1. 施設長挨拶 2. 出席者紹介 3. 入所状況 4. 入所申込み状況 5. 平成 28 年度事業報告 6. 入居者様より 7. 行事予定について 8. 出席者より 9. その他						
1. 施設長挨拶 2. 出席者紹介 入居者様代表、入居者様家族 オンブズマン：一町田知子 様 青森市おおの地域包括支援センター：菊池一文 様 生活相談員：上野瑠衣 施設長：鷹架 剛 <欠席者> 大野ニュータウン町会長：横山芳信 様 <退会> 南交番：桜庭 所長（昨年度までは 秋元 学 所長） 3. 入所状況（平成 29 年 5 月 1 日現在） ・長期入所→29 床満床（男性 0 名、女性 29 名）平均介護度 4.0 平均年齢 87.5 歳（最高齢者：99 歳、最低年齢者：68 歳） 4 月稼働率 99.7%。 5 月 100%の見込み。 胃瘻者 2 名（女性 2 名） ・短期入所→4 月 1 日平均 9.8 人 利用実人員 16 名（男性 5 名、女性 11 名） 5 月 1 日平均 9.9 人の見込み。							

4. 入所申し込み状況

- ・申込待機者 79 名 (平成 29 年 5 月 8 日現在) ←2/6 : 73 名
 - ・新規入居申込者 H29 年 3 月 7 名、H29 年 4 月 7 名、H29 年 5 月 1 名

5. 平成 28 年度事業報告

- ・入所平均稼働率 94.5 (前年度比-2.7%) 短期入所 89% (前年度比-4%)
- ・平成 28 年度の申込者は 41 名。(前年度比+8 名)
- ・退所者数 14 名 (前年度比+9 名) 死亡退所 8 名 (うち 5 名看取り介護実施)
- ・平均介護度 4.0 平均年齢 87.6 歳
- ・入院者数 男性 3 名、女性 9 名
- ・インシデント件数 133 件 (前年比+79 件)、アクシデント件数 138 件 (前年比±0 件)
- ・健康面：インフルエンザ及びノロウイルス発症者は入所者、職員ともになし。
風邪症状発生者は利用者・職員ともに数名あり。
- ・日常面：施設周辺の外気浴を含め、ドライブ等の外出の機会を増やし余暇活動の充実に努めた。
- ・職員の資質向上：28 年度の研修計画に沿って施設内研修 10 回 (参加者 83 名)、施設外研修 20 回 (参加者 27 名) 受講。施設内研修では職員が講師となり、リスクマネジメントや高齢者虐待防止等の理解を深めることができた。

6. 入居者様より

- ・途中退席。
※以下、事前にご本人から確認した内容を記載。
「食事は美味しい。筋子やたらこが好きなので、これからもお願いします」

7. 行事について

4 月、5 月の行事報告 ※スライドショー参照

- ・4/2 誕生会 4/27 お花見ドライブ (楓・檜) 4/28 お花見ドライブ (桜・櫻)
- ・5/7 誕生会 5/13 アロマセラピー

6 月、7 月の行事予定

- ・6/26 若芽保育園慰問 6/27 アロマセラピー 7/17 夏祭り 7/29 アロマセラピー

○相談員より

桜の満開に合わせ、お花見ドライブを企画・実施。参加者は 20 名程。運動公園、三内霊園の桜のトンネル、万太郎関を周遊。途中、おやきやソフトクリームなどを頂き大変喜ばれていた。今後も、季節に合わせた外出行事を企画していきたい。

フィオーレ様・ボランティアの方々によるアロマセラピーは昨年に引き続き大変好評である。今後も協力をお願いし実施していきたい。

○施設長より

今年度の夏祭りについて、7 月 17 日 (月) に予定。例年通り、学生ボランティアの協力も得て、ヨーヨーやかき氷の模擬店、職員によるバーベキュー等行う。ご家族様の他、地域の方々にはポスティングをし、お知らせしていく予定。施設の周りには子どもも多く活気もあるので、交流の機会として楽しく賑やかにいきたい。

8. 出席者様より

○オンブズマン様

- ・お元気な方が多いので、余暇活動の充実を図れたらよい。自分や兄弟が施設に入るなら…と考えるとやはり暇を持て余すよりも、やりたい事ができる方がよい。入居者、職員とも負担が大きくならないよう、簡単に出来るようなものを工夫し行っていければとよい思う。

○おおの包括支援センター様

- ・今回から行事の写真をスライドショーで出して頂き、イメージが湧きやすかった。次回以降も継続して欲しい。
- ・事業報告のインシデント件数が多いことについて、アクシデントになる前の気づきとして、職員の意識が高いと感じた。

○入居者ご家族様

- ・本人はここで暮らしていて幸せだと思う。部屋に貼られている行事の写真などを見て、楽しく過ごしている様子が伺える。今後も他入居者さんと一緒に、穏やかに過ごせるよう今後もよろしくお願いします。
- ・施設内・外研修について、事前に内容や担当は決めているんですか？
⇒年度始めに、年間の研修計画を立て、概ね内容や担当を決めている。実施義務がある施設内研修の他、施設外研修へ参加した内容は、随時、施設内で伝達研修として行っている。

9. その他

○おおの包括支援センター様より

- ・ほっとカフェについて

おおの包括支援センターで年に4~5回開催してきたが、参加者様より、毎月定例だと参加しやすいとの声があり、今年度から毎月第4金曜日の10時~11時30分に開催することとなった。場所はわかみや会館、参加は無料、申し込みも不要で、誰でも自由に参加できる。又、毎月ミニイベントを開催、6月はロコモ体操を予定している。時間に拘束されることもないので、社会資源の一つとして入居者様もぜひ、お気軽にお茶を飲みにお越しください。

※次回開催日：平成29年 7月未定